

令和3年度 企画振興部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	部長	岡本 孝雄
	D X推進担当理事	近田 弘之
	地域振興担当理事	野呂 隆生

1. 令和3年度 「実行宣言」		関係課
宣言①	総合計画の進捗管理を図るとともに、施策のより効果的な推進を図ります。	経営企画課
宣言②	DXを推進し、業務の効率化を図るとともに市民の利便性を向上させます。	情報企画課
宣言③	行財政改革推進方針に基づく改革を進め、持続可能な市政運営をめざします。	市政改革課
宣言④	住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。	地域づくり連携課 嬉野地域振興局 三雲地域振興局 飯南地域振興局 飯高地域振興局
宣言⑤	地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。	地域づくり連携課 嬉野地域振興局 三雲地域振興局 飯南地域振興局 飯高地域振興局
宣言⑥	空家バンクへの登録を推進し、若い世代を中心に中山間地域への移住を促進します。	地域づくり連携課 嬉野地域振興局 飯南地域振興局 飯高地域振興局



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)			
宣言①	新たな総合計画を策定し、適切な目標設定による進捗管理を図ります。	評価	A
【評価理由と今後の方針】		関係課：経営企画課	
<p>新たな総合計画は、急激な社会変化への対応や超高齢社会対策などの新たな視点も盛り込み策定を行いました。今後は、施策評価システムによる進捗管理に加え、外部委員による外部評価も行い進捗管理を行うと共に、実施計画のヒアリングを通して指標等の見直しを促し更なるブラッシュアップを図っていきます。</p>			

【部局長シート】

宣言②	利用者の視点に立ち、有効活用される施策に取り組みます。	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：情報企画課</p> <p>平成27年度及び平成28年度に導入した職員用パソコンを更改し、情報推進化計画にある自治体総合アプリ「松阪ナビ」のダウンロード目標を達成しました。また、国のマイナポイント事業の予約申込みを住民対応窓口を開設して支援しました。今後も利用者の視点に立った施策に取り組み、市民の利便性の向上につなげていきます。</p>			
宣言③	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします。	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：市政改革課</p> <p>行財政改革推進方針2021の策定、全市的な押印の見直し、公民連携の推進、公共施設マネジメントシステムの導入、全市的な公共施設使用料の見直しなどを行いました。今後は、会議録作成支援システムの導入や公共施設予約システムの拡大及び公共施設等総合管理計画の見直しを図るとともに、全ての職員が改革意識を持ち、市民ニーズや時代の変化に柔軟に対応できる市政運営に取り組みます。</p>			
宣言④	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	評価	S
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：地域づくり連携課、嬉野地域振興局、三雲地域振興局、飯南地域振興局、飯高地域振興局</p> <p>地域組織の一本化について地域と協議を重ねた結果、松阪市地域づくり組織条例の制定と松阪市住民自治協議会連合会の設立に至り、全地域に住民自治協議会が設立される運びとなりました。今後、住民自治協議会及び連合会の活動や運営を積極的に支援し、活動の充実につなげていくことで、より一層地域づくりの推進を図るとともにコミュニティセンター化について協議を進めていきます。</p>			
宣言⑤	空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	評価	S
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：地域づくり連携課、嬉野地域振興局、飯南地域振興局、飯高地域振興局</p> <p>空家バンクを活用し中山間地域において15世帯31人の移住につなげることができ、目標を達成することができました。今後、さらに情報発信などの充実を図り、少子高齢化が特に進む中山間地域のコミュニティや地域の活性化を担う若い世代の移住を促進していきます。</p>			
宣言⑥	中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2%増を目指します。	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：嬉野地域振興局、飯南地域振興局、飯高地域振興局</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大が影響し、目標を達成することはできませんでした。このような状況下ではありますが、キャンプ場利用客が大幅に増加するといった傾向も見られることから、香肌峡ホームページやSNSなど様々なメディアを活用し、まつさか香肌イレブンなど地域の情報を発信するとともに中山間地域の資源を活用した取り組みを充実し、観光交流人口の増加を図ります。</p>			

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号		施策名						
4 - ①		市民活動の推進						
関係施策1	評価指標①	指標名	住民自治協議会（住民協議会）の認知度				目標種別	↑
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	67.5 % (4.0)	71.5 % (8.0)	75.5 % (12.0)	80.0 % (16.5)	
		実績 (基準との差)	63.5 %	— % (—)	—	—	—	
		評価	—	—	—	—	—	
	今後の対応方針	積極的に住民自治協議会の運営と活動を支援し、ともに広報活動に取り組んでいくことで、住民自治協議会の認知度及び活動への参加率を上げていきます。						
	評価指標②	指標名	地域づくり活動への参加率				目標種別	↑
		年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
		目標 (基準との差)	—	26.2 % (4.5)	30.7 % (9.0)	35.2 % (13.5)	40.0 % (18.3)	
		実績 (基準との差)	21.7 %	— % (—)	—	—	—	
評価		—	—	—	—	—		
今後の対応方針	積極的に住民自治協議会の運営と活動を支援し、ともに広報活動に取り組んでいくことで、住民自治協議会の認知度及び活動への参加率を上げていきます。							
評価指標③	指標名	地域づくり連携グループ「げんきアップ松阪」登録数				目標種別	↑	
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)		
	目標 (基準との差)	—	42 団体 (2)	45 団体 (5)	47 団体 (7)	50 団体 (10)		
	実績 (基準との差)	40 団体	42 団体 (2)	—	—	—		
	評価	—	S	—	—	—		
今後の対応方針	市民活動センターと協働し、情報収集と共有を図り、ともに地域づくりに取り組む市民団体の支援を行っていきます。							

【部局長シート】

施策番号		施策名					
4 - ②		中山間地域の振興					
関係施策2	指標名	空家バンク成約世帯数（累計）				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	65 世帯 (8)	73 世帯 (16)	81 世帯 (24)	90 世帯 (33)	
	実績 (基準との差)	57 世帯	72 世帯 (15)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	空家バンクの登録を積極的に進め、地域おこし協力隊とともに様々なメディアを活用して地域の情報発信や地域資源を活かす取り組みをおこなっていくことで、地域の良さを知ってもらい、空家バンクの成約につなげていきます。					
関係施策2	指標名	飯南・飯高管内施設の宿泊者数				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	17,221 人 (93)	17,314 人 (186)	17,407 人 (279)	17,500 人 (372)	
	実績 (基準との差)	17,128 人	16,715 人 (-413)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	緊急事態宣言が発表され、宿泊者数が減少した一方、野外キャンプの利用者が増加しています。コロナ禍に影響されるという要因もありますが、アウトドア客をターゲットとした積極的な情報発信を行い、宿泊者数の増加を図ります。					
関係施策2	指標名	生活支援の取組				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	3 地区 (3)	5 地区 (5)	7 地区 (7)	10 地区 (10)	
	実績 (基準との差)	0 地区	4 地区 (4)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	より暮らしやすい中山間地域を目指し、買い物支援の取り組みを進め、4地区で訪問販売を実現しました。この取り組みをさらに広げるとともに、暮らしに関する課題について検討し、その課題解決に向けた取り組みを進めていきます。					

【部局長シート】

施策番号		施策名					
7 - ①		行政サービスの充実					
関係施策3	指標名	電子申請できる手続きの種類				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	20 種類 (11)	20 種類 (11)	20 種類 (11)	20 種類 (11)	
	実績 (基準との差)	9 種類	10 種類 (1)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	マイナポータルのぴったりサービスにあるメニューのうち、子育てワンストップサービスに続いて、介護ワンストップサービスなどが開始されており、これらのサービスの登録、オンライン申請への取組みについて検討していきます。					
関係施策3	指標名	職員提案制度により部局の検討に至った提案（累計）				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	5 提案 (5)	10 提案 (10)	15 提案 (15)	20 提案 (20)	
	実績 (基準との差)	—	10 提案 (10)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	職員からの優れた提案を具体化するため、事業化にかかる予算を行革チャレンジ枠として別途確保する仕組みを設けるなど、職員のやる気を引き出し、様々なアイデアが市政改革に活かされるよう取組みを進めます。					
施策番号		施策名					
7 - ②		確かな行政サービスの提供					
関係施策4	指標名	庁内ネットワークおよびシステムの稼働停止率				目標種別	→
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	0.1%以下	0.1%以下	0.1%以下	0.1%以下	
	実績	0.01%	0.01%	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	本庁舎・各地域振興局及び外局施設の間で各種システム及び各業務に係る情報をつなぐネットワークを適正に管理運営し、安全かつ安定した庁内ネットワークのサービスを提供します。					

【部局長シート】

施策番号		施策名					
7 - ③		確かな行政サービスの提供					
関係施策5	指標名	指定管理者公募時などにおけるサウンディング型市場調査の実施数				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2 件 (2)	5 件 (5)	7 件 (7)	10 件 (10)	
	実績 (基準との差)	—	4 件 (4)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	施設の管理運営や未利用市有地等の活用についてサウンディング型市場調査を実施し、民間のノウハウや新たな発想を積極的に市政運営に取り入れていきます。					
関係施策5	指標名	共創デスクによる公民連携の取組数(累計)				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2 件 (2)	4 件 (4)	6 件 (6)	8 件 (8)	
	実績 (基準との差)	—	13 件 (13)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	共創デスクを経由し公民連携の取組実現に至ったものは、共創デスク開設から令和2年度末までで13件であり、目標を大きく上回っています。引き続き、共創デスクのPRにより公民連携の取組を推進します。					
施策番号		施策名					
7 - ⑤		健全な財政運営					
関係施策6	指標名	公共施設トータルコスト削減目標に対する達成率				目標種別	↑
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2.5 % (2.5)	5.0 % (5.0)	7.5 % (7.5)	10.0 % (10.0)	
	実績 (基準との差)	—	— % (—)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
	今後の対応方針	令和2年度に公共施設マネジメントシステムを導入したことから、令和3年度以降でトータルコストによる目標管理を本格的に行い、施設の管理運営の効率化などに取り組んでいきます。					

【課長シート】

組織名	経営企画課	作成者（評価者）	課長 藤木 洋司
関係する「実行宣言」	令和2年度	新たな総合計画を策定し、適切な目標設定による進捗管理を図ります。	
	令和3年度	総合計画の進捗管理を図るとともに、施策のより効果的な推進を図ります。	
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実		
	7-② 確かな行政サービスの提供		
組織の概要（主な業務）			
<p>経営企画課は、市全体にかかわる計画や各部局との総合調整を担う課として業務を行うとともに、総合計画の政策・施策が着実に推進できるよう、施策評価システムを用いて進捗管理を行っています。また、統計法に基づく各種基幹統計調査を行うとともに、ホームページ等でデータを公開をすることで、市民への情報提供も行っています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略を一体とした総合計画を策定し、急激な社会変化への対応なども盛り込みました。また、外部有識者による「超高齢社会対策検討委員会」の提言から、超高齢社会対策の視点等の反映も行いました。
- ・超高齢社会対策検討委員による、パネルディスカッション「ピンチをチャンスに変えるには」を、感染症予防対策を行ったうえで、ウェブ会議システムも活用し実施しました。
- ・コロナ禍の中ではありましたが、国勢調査を大きな事故や問題もなく、無事終了することができました。
- ・ICTや感染症などの新たなポイントを盛り込み、教育大綱を教育委員会と協働し策定しました。
- ・過疎地域自立促進計画を変更し、より柔軟で自由度のある運用が可能となるように、過疎地域自立促進基金を設けました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・令和2年度は、業務量が多かったことから、研修やセミナーへ十分な参加ができませんでした。今年度は、ウェブや動画等の研修会なども活用しながら、企画・提案能力の向上を図ります。
- ・新型コロナウイルスにより、市政推進会議および定住自立圏共生ビジョン懇談会が予定をしていた回数が開催が出来ませんでした。今後もウェブ会議システムを更に活用しながら、委員が参加しやすい環境を整えていきます。
- ・協力体制が取れる職場、ワークライフバランスが取れる職場とし、より効率的に仕事ができる職場を目指します。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・飯南・飯高振興局および担当部局と協議・調整を図り、「過疎地域自立的発展計画」を策定します。
- ・市内全ての事業所、企業が対象の「経済センサス-活動調査」を、事故等に十分注意をはらい実施します。
- ・新たな取り組みとして、総合計画の外部評価委員会を組織し、外部委員の専門的・長期的な視点から評価や意見をいただくとともに今後の事業へ反映を行います。

【経営企画課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標			当初予算 (千円)	活動指標			
1	定住自立圏構想推進事業費	7-①	369	157	具体的取組の平均進捗率			369	具体的取組の平均進捗率			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					50.0%	45.3%	A		50.0%			
2	松阪市政推進会議事業費	7-①	866	454	市政に対する提案および改善案の実行数			806	市政に対する提案および改善案の実行数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					3件	2件	C		3件			
3	総合計画策定事業費	7-①	8,184	5,138	各施策の平均達成度			4,743	各施策の平均達成度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25.0%	31.6%	S		50.0%			
4	若者チャレンジ松阪創造事業費	7-①	0	0	-			385	平均参加人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		15人			
5	超高齢社会対策検討委員会事業費	7-①	873	365	課題および施策の抽出数			0	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2件	4件	S		-			
6	大学誘致等基礎調査事業費	7-①	2,500	2,500	アンケートの回収率			0	-			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					80.0%	88.6%	S		-			
7	企画一般経費	7-②	1,022	787	各施策の平均達成度			1,155	各施策の平均達成度			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					25.0%	31.6%	S		50.0%			
8	統計調査一般経費	7-②	5,766	5,681	調査員の登録数			2,712	調査員の登録数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					155人	162人	S		155人			
9	各種基幹統計調査事業費	7-②	80,408	79,551	調査員の登録数			9,958	調査員の登録数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					155人	162人	S		155人			
10	出会いサポート事業費	7-②	0	0	-			517	事業参加人数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					-	-	-		60人			

【課長シート】

組織名	情報企画課	作成者（評価者）	課長 高村 直樹
関係する 「実行宣言」	令和2年度	利用者の視点に立ち、有効活用される施策に取り組みます。	
	令和3年度	DXを推進し、業務の効率化を図るとともに市民の利便性を向上させます。	
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実		
	7-② 確かな行政サービスの提供		
組織の概要（主な業務）			
<p>情報通信技術は市民に提供している様々なサービスを支え、市の業務遂行の役割を担っており、基となるシステム及びネットワークを安全かつ正確に稼働させることが求められます。</p> <p>業務を確実に履行していくためには、市が保有する情報を確実に守り、様々な脅威からのリスクの極小化に努め、市の情報やネットワークの安全性が確保されている環境を提供しなければなりません。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・平成27年度及び平成28年度に導入した職員用パソコン1,480台に加え70台を拡充し1,550台を更改しました。
- ・職員用パソコンを年間を通して1,900台貸与しました。
- ・情報推進化計画にある自治体総合アプリ「松阪ナビ」のダウンロード目標を達成しました。
- ・国のマイナポイント事業の予約申込みを支援しました。
- ・社会保障・税番号制度システムを改修し、利便性を向上させました。
- ・高性能複合機の印刷等で使用する認証プリントシステムを更改しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・業務量が例年に比べ多く、また、コロナ禍の影響もあり、セミナーや研修等の参加回数が激減しました。今後はリモートでの環境を活用することでセミナー等へ積極的に参加し情報収集に努めます。
- ・デジタル化への取組もあり、年々業務が増加している状況下にあります。今後、DX推進と連動することでスリム化と効率化を進め、課全体のマネジメントの見直しを図ります。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・総務管理システム及び次期グループウェアの再構築に取り組みます。
- ・市民の利便性が向上するよう継続して多面的な施策に取り組みます。
- ・オンライン化を推し進めていきます。
- ・（仮称）DX推進計画（第3期情報化推進計画）を策定します。

【情報企画課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度					令和3年度				
			当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標			当初予算 (千円)	活動指標			
1	庁内OA化推進事業費	7-②	74,916	74,331	職員用パソコン貸与数			101,423	職員用パソコン貸与数			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					1,830台	1,830台	S		1,930台			
2	システム管理事業費	7-②	197,377	200,395	システムダウンタイム			191,187	システムダウンタイム			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					ゼロ	0.01%	A		ゼロ			
3	庁内ネットワーク管理事業費	7-②	203,181	213,634	システムダウンタイム			227,050	システムダウンタイム			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					ゼロ	0.01%	A		ゼロ			
4	情報化推進事業費	7-②	2,972	2,972	情報化推進委員会等の開催			3,383	情報化推進委員会等の開催			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2回	2回	S		2回			
5	社会保障・税番号制度システム改修事業費	7-①	15,490	15,490	システムの改修			9,998	システムの改修			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					2件	1件	C		2件			
6	プリンタ等統合事業費	7-②	3,966	3,966	高機能複合機等の保守			4,294	高機能複合機等の保守			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					33台	33台	S		33台			
7	IT推進一般経費	7-②	6,500	6,500	セミナー、研修会等への参加回数 (延べ)			6,271	セミナー、研修会等への参加回数 (延べ)			
					目標	実績	評価		目標	実績	評価	
					30回	19回	C		10回			

【課長シート】

組織名	市政改革課		作成者（評価者）	課長 中井 弘明
関係する 「実行宣言」	令和2年度	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします。		
	令和3年度	行財政改革推進方針に基づく改革を進め、持続可能な市政運営をめざします。		
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実			
	7-③ 公民連携の推進			
	7-⑤ 健全な財政運営			
組織の概要（主な業務）				
市政改革課は、「施設マネジメント係」と「改革係」の2係で構成し、「事務事業の見直し」、「公民連携」、「組織の見直し」等の市役所内部の行財政改革や、市が保有する公共施設の「適正配置」、「長寿命化」、「有効活用」等を主導します。				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・ 松阪市の行財政改革を推進するための基本方針である「松阪市行財政改革推進方針2021」を策定しました。
- ・ 松阪市職員アワードに取り組み、取組表彰部門では全庁で13の取組が市長による表彰を受け、職員提案部門では8件の提案が採択となりました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策、市民の利便性向上及び行政事務の効率化を目的に「松阪市押印見直し方針」を定め、各課での見直しの結果、手続き書類のうち90.4%で押印義務がなくなりました。
- ・ 施設利用における負担の公平性の検証を行い、統一的な視点で施設使用料等の見直しを行いました。
- ・ 公共施設に係る利用状況やコストなどの情報を一元的に管理し、今後必要になる公共施設の維持管理や更新に係るコストを把握するため、公共施設マネジメントシステムを導入しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・ 公共施設マネジメントシステムは導入できましたが、令和元年度以降の管理経費データが入力できていないため、本年度は施設カルテの更新・公表を行うことができませんでした。最新の管理経費データの入力作業を進め、システムの機能を生かした公共施設の分析等を進めていきます。
- ・ 令和2年度には外部講師による研修を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症対策等のために実施を見送りました。今後は、集合対面式ではなく、オンライン化による自席での受講等、新しい生活様式に対応した手法による実施を検討していきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・ 松阪市行財政改革推進方針2021に基づく行政改革を推進するため、全ての所属において1以上の行革取組が行われるよう進捗管理を行うとともに、公民連携や職員提案制度などに取り組みます。
- ・ 公共施設マネジメントシステムによる施設管理情報を活用し、ライフサイクルコストの削減を目標とした公共施設等総合管理計画の見直しを行います。
- ・ 全庁的に2,000時間以上を要している会議録の作成事務を効率化することを目的に、会議音声を自動でテキスト化する「会議録作成支援システム」を導入します。

【市政改革課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	行財政改革推進事業費	7-①	1,020	1,920	「行財政改革推進方針」の達成度			3,085	行革取組みを実施した所属割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					80.0%	80.0%	S		80.0%		
2	公共施設マネジメント推進事業費	7-⑤	6,401	7,911	公共施設トータルコスト削減施設数			6,707	公共施設トータルコスト削減施設数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					10件	9件	A		7件		
3	公共施設点検管理事業費	7-⑤	31,200	24,600	質の高い点検調査の実施			28,995	質の高い点検調査の実施		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					53施設	53施設	S		39施設		

【市政改革課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	「市民のための市役所」に向けた組織のあり方検討	7-①	/	/	検討課題に対する取組割合			/	検討課題に対する取組割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		
2	「民間活力の導入」の推進	7-③	/	/	新規民間活力導入事業数			/	新規民間活力導入事業数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					3件	3件	S		1件		
3	「行政経営品質」改善活動の推進	7-①	/	/	行政経営品質改善活動の達成度			終了	/		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					80.0%	93.3%	S		/	/	/
4	有料広告事業等の推進	7-⑤	/	/	広告等媒体数			/	広告等媒体数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					15件	15件	S		15件		
5	「公共施設マネジメント」に関する職員研修の実施	7-⑤	/	/	公共施設マネジメント研修の理解度			/	公共施設マネジメント研修の理解度		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					80.0%	-	-		80.0%		
6	施設カルテの更新・公表	7-⑤	/	/	施設カルテの更新・公表回数			/	施設カルテの更新・公表回数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1回	-	-		1回		

【課長シート】

組織名	地域づくり連携課	作成者（評価者）	課長 蒲原 智之
関係する 「実行宣言」	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	
	令和3年度	住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。	
		地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。	
関係する『総合計画』施策	4-① 市民活動の推進		
	4-② 中山間地域の振興		
組織の概要（主な業務）			
<p>地域づくり連携課は、地域の特性を生かした住民主体のまちづくりを推進しています。そのために、住民自治協議会や自治会等の地縁組織、市民活動団体の支援をはじめ、これらの地域団体と企業、行政が連携・協働するまちづくりに取り組んでいます。また、少子高齢化や人口減少が進む中山間地域を活性化する取り組みの一つとして移住促進の取り組みを進めています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月、新しく松阪市地域づくり組織条例が施行され、地域の住民等が身近な課題を自主的に解決し、地域の特性を生かして自律的に地域づくりを行うための新しい地域づくり組織「住民自治協議会」と全ての住民自治協議会で組織する「松阪市住民自治協議会連合会」が設置され、基本協定を締結するなど協働の地域づくりを行う体制が整いました。 橿田・東黒部・東・松ヶ崎の地区市民センターのトイレの男女別化などの改修工事が完了しました。 鎌中地域交流センターを拠点に、鎌田中学校区（第四・港・第一）の地域で学校との連携支援を行うことができました。 飯高町波瀬地区で地域活性化セミナーを開催し、地域資源を見直し情報発信に活用できる地域マップを作成しました。また、空家バンク制度で6世帯17人の若い世代の成約ができました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年1月に開設した田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィスの稼働率については、広報が行き届かなかったということもあり、目標を達成できませんでしたが、今後、WEBサイトなど各種メディアを活用して情報発信に努め、利用の促進を図っていきます。あわせて空家バンク制度も同様、情報発信に努め、移住及び空家の利活用を促進していきます。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> 住民自治協議会が地域拠点として、一層の利活用が期待される公共施設のコミュニティセンター化についての協議を各部局と行い、市としての方向性を検討します。 地区市民センターの改修計画に基づいて改修を行い、市民が利用しやすい施設に改善します。 鎌中地域交流センターにおいては校区内の子どもから高齢者まで幅広い世代が防災について取り組む活動等をサポートしていきます。 田舎暮らし体験イベントなどを通じて移住希望者と地域の交流を促進するとともに、空家バンク制度を活用し、若者世代を中心に18人の移住につなげます。

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	松阪市自治会連合会補助金	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			終了	活動指標					
			6,500	6,500	年間事業計画の実施率				活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				100.0%	81.0%	B								
2	地域マネジメント推進事業費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			1,626	活動指標					
			1,529	733	市民アンケートにおける「住民協議会」の認知度				市民アンケートにおける「住民自治協議会」の認知度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				80.0%	-	-				71.5%				
3	地区集会所建設補助金	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			17,496	活動指標					
			24,775	13,275	補助メニューに対する満足度				補助メニューに対する満足度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				80.0%	90.0%	S				80.0%				
4	住民自治協議会活動交付金(R2:住民協議会活動交付金)	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			97,707	活動指標					
			82,786	82,632	市民アンケートにおける「住民協議会」への参加率				市民アンケートにおける「住民自治協議会」への参加率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				26.2%	-	-				30.7%				
5	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			1,000	活動指標					
			1,000	800	市民活動サポート部門の応募数				市民活動サポート部門の応募数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				6団体	5団体	B				6団体				
6	市民活動センター管理運営事業費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			21,203	活動指標					
			21,203	21,203	市民活動センターの登録団体数				市民活動センターの登録団体数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				500団体	486団体	A				500団体				
7	市民活動センター施設整備事業費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			917	活動指標					
			1,019	1,019	市民活動センターのLED化				市民活動センターのLED化					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				70.0%	63.2%	C				80.0%				
8	地域づくり連携一般経費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			2,394	活動指標					
			2,325	2,325	部局長の実行宣言に掲げる地域づくり連携課の宣言に対する評価				部局長の実行宣言に掲げる地域づくり連携課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				A	A	A				A				
9	コミュニティ助成事業補助金	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			18,800	活動指標					
			22,500	5,500	コミュニティ助成事業への応募団体数				コミュニティ助成事業への応募団体数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				10団体	9団体	A				10団体				
10	移住支援補助金	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			2,244	活動指標					
			2,244	2,244	移住支援補助金の利用件数				移住支援補助金の利用件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				3組	0組	E				3組				
11	地区市民センター管理運営事業費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			91,658	活動指標					
			91,740	90,195	地区市民センター利用件数				地区市民センター利用件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				10,000件	8,200件	B				10,000件				
12	地区市民センター施設整備事業費	4-①	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			3,135	活動指標					
			41,305	41,305	地区市民センタートイレ改修(男女別化)				整備計画における施設の改修					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				4件	4件	S				1件				
13	空家バンク活用補助金	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			3,400	活動指標					
			3,800	3,800	メディアや会議等を通じた広報活動の実施				メディアや会議等を通じた広報活動の実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				5回	18回	S				5回				
14	地域おこし協力隊活動事業費	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			6,180	活動指標					
			3,713	3,713	SNS等での情報発信件数				SNS等での情報発信件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				250回	360回	S				250回				
15	地域おこし協力隊活動補助金	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			5,000	活動指標					
			3,334	3,334	移住定住を促進するイベントの実施				移住定住を促進するイベントの実施					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				3回	7回	S				3回				
16	田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス推進事業費	4-②	当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			1,216	活動指標					
			0	5,441	レンタルオフィスの稼働率				レンタルオフィスの稼働率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
				60.0%	44.0%	D				60.0%				

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
17	松阪市住民自治協議会連 合会運営交付金	4-①	0	0	-			11,100	事業の実施率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					-	-	-		100.0%		

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	住民自治のあり方検討会	4-①	/	/	地域自治組織の確立			終了	/		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		/	/	/
2	地域交流センター	4-①	/	/	地域と学校が連携した取り組み			/	地域と学校が連携した取り組み		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					10回	20回	S		10件		

【課長シート】

組織名	嬉野地域振興局		作成者（評価者）	局長 松本 健
関係する「実行宣言」	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。		
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。		
		中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2%増を目指します。		
	令和3年度	住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。		
		地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。		
		空家バンクへの登録を推進し、若い世代を中心に中山間地域への移住を促進します。		
関係する主な『総合計画』施策	4-① 市民活動の推進			
	4-② 中山間地域の振興			
	4-④ 文化の振興			
	7-① 行政サービスの充実			
	7-④ 市民との情報共有			
組織の概要（主な業務）				
<p>嬉野地域振興局は管内の行政サービスと防災の拠点です。各住民自治協議会の「地域計画」実現に向け、地域や市民団体との連携・協働に取り組んでいます。</p> <p>嬉野宇気郷、中郷の中山間地域では、人口減少対策のための移住促進、中川地区では都市化によるコミュニティ機能の脆弱対策、中原地区では浸水対策など、各地域が抱える多様な課題の解決に向け、地域や防災関係団体、関係課等と連携し、また各地域振興局とも情報共有を図り、安全・安心なまちづくりに取り組んでいます。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議について目標の12回を開催し、災害対策や振興局のあり方などについて協議・情報共有を行いました。 ・嬉野管内独自の振興局だより「うれし伝」を年12回発行し、様々な行事や地域の活動紹介など定期的な情報発信を行いました。 ・地域活性化事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止により各種イベントが中止となるなか、八田城山公園保存整備及びやまゆり保存整備事業を実施し、後者においては、多数のやまゆり見学者がありました。 ・各地域資源の整備については、髯山登山道の看板ややまゆりの里案内看板の設置、滝之川城の整備、釜生田辻垣内瓦窯出土鴟尾1/2モニュメントの設置、八田城の草刈等を実施し、魅力アップに努めました。 <p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中川新町地域交流センターについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用制限したことで、利用者数の目標達成ができませんでした。令和3年度については、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しながら、利用の促進を図ります。 ・中山間地域活性化事業については、集客を伴うイベントが全て中止となり、集客人数の目標達成ができませんでした。今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しながら、活性化につながる資源の整備を行っていきます。

【課長シート】

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・地域おこし協力隊、地域づくり連携課、飯南・飯高地域振興局と連携し、中山間地域の活性化・移住促進を進めています。
- ・地域資源の整備を各住民自治協議会と協働して進めます。また、活用方針を定めて魅力化を図り、情報発信を強化するなど、地域資源の観光資源化を進めます。
- ・市民サービス向上に向けて、三雲地域振興局との情報共有と連携を図ります。

【嬉野地域振興局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	嬉野地域振興局管理運営事業費	7-①	39,386	38,960	市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数	34,292	市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					12回		12回	S	12回		
2	地域活性化事業費	4-①	14,681	250	イベント参加者数(2事業*)	16,409	イベント参加者数(12事業)				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					700人(*)		750人	S	20,000人		
3	中山間地域活性化事業補助金	4-②	8,000	2,714	イベント参加者数(9事業*)	7,114	イベント参加者数(15事業)				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					6,330人(*)		3,085人	D	13,000人		
4	中川新町地域交流センター管理運営事業費	7-①	5,433	5,433	交流センター利用者数	5,387	交流センター利用者数				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					7,400人(*)		6,692人	A	12,000人		
5	地域集会所管理事業費	7-①	2,880	2,880	地域集会所の耐震診断、修繕	522	地域集会所の耐震診断、修繕				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					6か所		2か所	D	7か所		

【嬉野地域振興局】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度						
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標					
1	おどろまいかダンスコンテスト事業	4-④	/	/	①出演団体数	/	—					
					②来場者数の増		目標	実績	評価	目標	実績	評価
					①20チーム		—	-	—			
2	三雲地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①	/	/	連携会議開催回数	/	連携会議開催回数					
					目標		実績	評価	目標	実績	評価	
					12回		12回	S	12回			
3	嬉野管内独自の広報誌「うれし伝」の発行	7-④	/	/	広報誌発行回数	/	広報誌発行回数					
					目標		実績	評価	目標	実績	評価	
					12回		12回	S	12回			
4	嬉野音楽祭事業	4-④	/	/	①出演団体数	/	—					
					②来場者数の増		目標	実績	評価	目標	実績	評価
					①10バンド		—	-	—			
5	笑顔と健康わくわくまつりの活性化	2-①	/	/	50歳未満の参加率	/	50歳未満の参加率					
					目標		実績	評価	目標	実績	評価	
					50%以上		—	-	50%以上			
6	うれしのを美しくする運動の活性化	6-②	/	/	新型コロナウイルス感染症対策により取り止め	/	参加者数					
					目標		実績	評価	目標	実績	評価	
					—		—	-	7,000人以上			

【課長シート】

組織名	三雲地域振興局		作成者（評価者）	局長 荒川 浩和
関係する 「実行宣言」	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。		
	令和3年度	住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。 地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。		
関係する『総合計画』施策	4－① 市民活動の推進			
	4－④ 文化の振興			
	7－① 行政サービスの充実			
	7－④ 市民との情報共有			
組織の概要（主な業務）				
<p>三雲地域振興局は、管内の行政サービスと防災の拠点であり、地域づくりを推進していく拠点でもあります。地域振興を図る取り組みとして「武四郎まつり」「鶺鴒七夕まつり」「みくもの七夕笹かざり」があり、4つの住民自治協議会や市民団体等と連携・協働し、地域の特性を生かした取り組みを進めています。また、平常時から消防団をはじめ防災関係団体などと連携し、地域の安全・安心の確保にも努めています。</p> <p>その他、独自に広報紙「みくも振興局だより」を定期的に発行し、行政情報とともに様々な地域行事や活動などの情報発信にも取り組んでいます。</p> <p>振興局舎については、三雲天白公民館が振興局舎2階にあることから公民館事業と振興局事業の拠点となっており、維持管理等において効率化と経費削減に取り組むとともに活用も図っています。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議を目標の12回を実施し、災害対策や連携のまつりなどについて会議を行いました。
- ・三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年12回発行し、様々な行事の紹介、地域の活動紹介など定期的に情報発信を行いました。
- ・住民協議会や自治会、消防団等の行事、会議に参加し、連携を図りました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・地域活性化事業として「武四郎まつり」「鶺鴒七夕まつり」「みくもの七夕笹かざり」は新型コロナウイルスの感染拡大防止のためすべて中止となりました。
- ・武四郎まつりの参加者数の目標を「6,500人以上」と設定としましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となり、活動指標の目標人数の達成ができませんでしたが、武四郎の功績をたたえ、より多くの人々に武四郎の功績等を知ってもらうために実行委員会で検討し、小野江小学校6年生の武四郎劇等の映像を制作し、YouTubeで配信して次年度へ向けたPRを行いました。引き続き、実行委員会とともに催しを検討するとともに、情報発信についても工夫していきます。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・管内の4つの住民自治協議会や市民団体と連携・協力しながら、「武四郎まつり」を中心に地域の特性を生かした地域の振興と活性化を図ります。
- ・嬉野地域振興局との情報共有と連携に努め、市民サービスの向上を図ります。

【三雲地域振興局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	三雲地域振興局管理運営事業費	7-①	24,212	23,707	活動指標	22,011	活動指標				
					市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
						12回	12回	S	12回		
2	三雲地域振興局施設整備事業費	7-①	0	0	活動指標	4,400	活動指標				
					-			年度内の工事進捗率			
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
						-	-	-	100%		

【三雲地域振興局】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年12回発行	7-④	/	/	活動指標	/	活動指標				
					月1回の発行			月1回の発行			
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
						12回	12回	S	12回		
2	各地域の団体(住民協議会、自治会、消防団等)との連携・協力体制	4-①	/	/	活動指標	/	活動指標				
					各団体との連携のための会議等への出席回数 自治会、消防団、住民協議会、その他団体			各団体との連携のための会議等への出席回数 住民自治協議会、消防団、その他団体			
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
						20回以上	27回	S	20回以上		
3	地域活性化事業として「武四郎まつり」等を開催	4-④	/	/	活動指標	/	活動指標				
					武四郎まつりの参加者数			武四郎まつりの参加者数			
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
						6,500人以上	-	-			
4	嬉野地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①	/	/	活動指標	/	活動指標				
					連携の打合せ回数			連携の打合せ回数			
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
						12回	12回	S	12回		

【課長シート】

組織名	飯南地域振興局	作成者（評価者）	局長 榊原 典子
関係する「実行宣言」	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	
	令和3年度	中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2%増を目指します。	
		住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。	
関係する『総合計画』施策		地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。	
		空家バンクへの登録を推進し、若い世代を中心に中山間地域への移住を促進します。	
		4-① 市民活動の推進	
		4-② 中山間地域の振興	
		7-① 行政サービスの充実	
		7-④ 市民との情報共有	
組織の概要（主な業務）			
<p>飯南地域振興局は管内の行政サービスと防災の拠点です。人口減少、少子高齢化という過疎地域特有の課題解決のため、飯高地域振興局及び関係機関との情報共有を図り、観光交流人口や関係人口、移住人口を増加させていくことを柱に各種の事業に取り組んでいます。また、地域と連携・協働しながら、地域住民の活動と地域経済の活性化、安全・安心な暮らしの確保、文化の継承などの事業に取り組んでいます。さらに、地域を担う人材を育成する飯南高等学校の活性化と魅力化に向けた取組を支援しています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯高地域振興局と連携し香肌峡の自然等の地域資源を生かし観光交流人口の増加を図るため、「まつさか香肌イレブン」と称した11の山を選定し、登山道等の環境整備や登山マップを作成するとともに、積極的な情報発信を行い登山客の誘客と知名度の向上を図りました。 ・令和3年度を初年度とする過疎地域持続的発展計画に反映するため、過疎地域活性化を図る施策について「過疎地域の活性化を考える会」の意見等を取りまとめました。 ・飯南高校の魅力化、活性化のため、地域と連携・協力しながら支援し、地域を担う人材を育成に努めました。 ・地域づくり連携課や各地域振興局と連携し、地域の魅力や暮らしの情報の発信に努めるとともに、住民自治組織一本化に向けた地域との調整を円滑に進めることができました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の事業については概ね目標値を達成することができましたが、香肌峡への誘客や知名度向上を図るための魅力発信についてさらに工夫をしていく必要があります。飯南高校の活性化については新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり十分な活動ができませんでしたが、飯高地域振興局としっかり連携し、さらなる支援に努めます。

【課長シート】

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・飯高地域振興局と連携し、香肌峡の自然等の地域資源を生かし観光交流人口の増加を図るため、「まさか香肌イレブン」プロジェクトを進め、更なる知名度向上に努めます。
- ・過疎地域の活性化を図る施策を令和3年度を初年度とする過疎地域持続的発展計画にしっかり盛り込むとともに、過疎地域の活性化についての議論を継続していきます。
- ・飯南高校の魅力化と活性化、地域を担う人材育成のため、地域と連携・協力しながら引き続き支援していきます。県外生徒募集に係る生徒受入れ家庭の確保に努めます。
- ・地域づくり連携課や各地域振興局と連携し、地域の魅力や暮らしの情報の発信に努めるとともに、住民自治協議会の活動を支援していきます。

【飯南地域振興局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	飯南地域振興局管理運営事業費	7-①	21,991	21,895	飯南飯高連携会議の開催			37,295	飯南飯高連携会議の開催					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12回	12回	S		12回					
2	飯南コミュニティセンター管理事業費	7-①	1,877	1,877	庁内の整理整頓とチェック			1,727	庁内の整理整頓とチェック					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12回	12回	S		12回					
3	飯南コミュニティセンター施設整備事業費	7-①	3,402	3,402	計画、契約、着工、施工、完成時の確認			0	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					10回	10回	S		-					
4	出張所管理事業費	7-①	11,784	11,880	飯南飯高連携会議の開催			11,898	飯南飯高連携会議の開催					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12回	12回	S		12回					
5	過疎地域交流施設管理運営事業費	7-①	4,812	4,812	半期ごとの点検			4,668	半期ごとの点検					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回	2回	S		2回					
6	過疎地域魅力アップ推進事業費(過疎地域魅力アップ整備事業費)	4-②	6,000	12,261	4半期ごとの工程管理			1,458	4半期ごとの工程管理					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					4回	6回	S		4回					
7	田舎暮らし交流移住促進事業費	4-②	4,305	3,005	調整企画会議と進捗管理			3,476	調整企画会議と進捗管理					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12回	12回	S		12回					
8	飯南産業文化センター管理運営事業費	4-④	12,886	12,699	会館利用率(稼働日数から算出)			12,234	会館利用率(部屋、利用時間帯から算出)					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					87.0%	69.1%	B		25.0%					

【飯南地域振興局】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)		最終予算(千円)		活動指標		当初予算(千円)		活動指標			
1	飯南かわら版の発行	7-④	/	/	毎月発行			/	毎月発行					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12回	12回	S		12回					
2	過疎地域の活性化を考える会	4-②	/	/	過疎計画に反映する意見集約			/	活性化会議の開催					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					3月(*)	3月	S		2回					
3	飯高地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①	/	/	連携会議の開催			/	連携会議の開催					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					12回	12回	S		12回					
4	飯南高校活性化のための検討	4-②	/	/	連携及び支援強化のため定例会議を開催			/	連携及び支援強化のため定例会議を開催					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					6回	8回	S		6回					

【課長シート】

組織名	飯高地域振興局		作成者（評価者）	局長 村林 由美子
関係する「実行宣言」	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。		
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。		
	令和3年度	中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2%増を目指します。		
		住民自治協議会の運営や活動を支援し、地域づくりを推進するとともに、コミュニティセンター化の方向性を定めます。		
関係する『総合計画』施策	地域資源を活用した取り組みを推進し、積極的な情報発信に努め、地域の活性化を図ります。			
	空家バンクへの登録を推進し、若い世代を中心に中山間地域への移住を促進します。			
	4-① 市民活動の推進			
	4-② 中山間地域の振興			
7-① 行政サービスの充実				
7-④ 市民との情報共有				
組織の概要（主な業務）				
<p>飯高地域振興局管内は市面積の約4割という広範囲な行政エリアを有し、その9割以上を山林が占める中山間地域で、地域振興局と3つの出張所が行政サービス及び防災の拠点となっています。人口減少、少子高齢化が著しく進み、防災対策や生活環境の維持など、集落機能の維持さえ危ぶまれる一方、豊かな自然をはじめ、歴史文化などの地域資源に恵まれており、飯南地域振興局と連携してその魅力を発信、活用し、交流人口や関係人口、移住・定住者の増加に繋がられるよう過疎地域の活性化に取り組んでいます。さらに、地域を担う人材を育成する飯南高等学校の活性化と魅力化に向けた取組を支援しています。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香肌峡の魅力を広く発信し、観光交流人口の増加、関係人口の創出を図るため、まつさか香肌イレブンプロジェクトを立ち上げ、香肌峡エリアの11の山の縦走・登山ルート of 整備、登山マップの作成、山岳誌への掲載などのPR事業に取り組みました。 ・観光交流連携協定を締結している東吉野村と宇陀市と広域ルートマップを作成しました。 ・自然体験イベント（カヌー体験1回、山登り3回）をNPO法人i sierraと連携して実施しました。 ・飯高駅に設置している観光マップ看板をリニューアルし、飯高地域振興局前に新たに香肌峡PR看板を設置するとともに、香肌峡PRポスター（3種）を作成しました。また、香肌峡ホームページの充実を図り、香肌峡の魅力を発信しました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため香肌峡ふれあいフェスティバルを中止しましたが、今年度はイベントの内容及び感染防止対策を検討し、開催できるよう努めます。 ・まつさか香肌イレブンの登山道等の整備は完了しましたが、安全に登山を楽しめることができるよう登山道の点検と整備を続けていきます。 ・飯南高校の活性化については新型コロナウィルス感染拡大の影響もあり十分な活動ができませんでした。飯南地域振興局としっかり連携し、さらなる支援に努めます。

【課長シート】

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・住民自治協議会を中心とする地域活動の推進を支援していきます。
- ・飯南地域振興局と連携し、まつさか香肌イレブンの登山ルートの整備や香肌峡の自然を体験するイベントを実施します。また、豊かな地域資源の情報発信を積極的に行い、観光交流人口の増加と関係人口の創出を図ります。
- ・過疎地域の活性化を図るための施策を過疎地域持続的発展計画に反映するとともに、協議を継続しながら、その実現に向けた取組を進めていきます。
- ・飯南高校の魅力化と活性化、地域を担う人材育成のため、地域と連携・協力しながら引き続き支援していきます。県外生徒募集に係る生徒の受入れ家庭の確保に努めます。

【飯高地域振興局】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	飯高地域振興局管理運営事業費	7-①	32,820	31,474	市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催	30,949	市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					12回		12回	S	12回		
2	飯高山岳救助隊支援事業補助金	4-②	248	248	登山道巡視等	236	登山道巡視等活動回数				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					5回		6回	S	5回		
3	飯高地域振興局施設整備事業費	7-①	4,224	3,137	設計業務の進捗管理	43,065	施設整備の進捗管理				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					4回		4回	S	4回		
4	飯高総合開発センター管理事業費	7-①	5,992	5,886	庁舎内の整理整頓とチェック	6,740	庁舎内の整理整頓とチェック				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					12回		12回	S	12回		

【飯高地域振興局】事務・事業管理シート(ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	出張所(川俣、森、波瀬)業務の効率化	7-①	/	/	局内ワーキングの開催	/	局内ワーキングの開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					6回		6回	S	6回		
2	地域活性化事業 香肌峡ふれあいフェスティバルの開催	4-②	/	/	参加者数	/	参加者数				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					500人		-	-	500人		
3	過疎地域の活性化を考える会	4-②	/	/	過疎計画に反映する意見集約	/	活性化会議の開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					3月(*)		3月	S	2回		
4	飯高管内独自の振興局日より「飯高とときだより」の発行	7-④	/	/	年12回発行	/	年12回発行				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					12回		12回	S	12回		
5	飯南地域振興局との情報共有と連携の推進	7-①	/	/	連携会議の開催	/	連携会議の開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					12回		12回	S	12回		
6	飯南高校活性化のための検討及び支援	4-②	/	/	連携及び支援強化のため定例会議を開催	/	連携及び支援強化のため定例会議を開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					6回		8回	S	6回		